

のより「野依科学奨励賞」を4人の少年研究者が受賞



左から藤江紘翔さん、鳥屋尾理久さん、片岡嵩皓さん、片岡柁人さん

全国の子どもたちの優れた学習・探究活動をたたえる、「野依科学奨励賞」を、市内の4人の小学生(受賞当時)が受賞しました。この賞は、2001年にノーベル化学賞を受賞した野依良治博士の協力を得て国立科学博物館が主催しているもので、8年連続で市内から受賞者が出ています。昨年度、全国11人の受賞者のうち、同一市内から4人が一度に受賞しました。このような快挙は全国でも初めてのことです。

4月7日、受賞した鳥屋尾理久さん、片岡嵩皓さん、片岡柁人さん、藤江紘翔さんが、野依博士から授与された賞状と楯を持って、

長岡市長を訪ねました。3月末の表彰式の報告や、受賞した研究作品を紹介し、市長から将来の夢をたずねられると、「ノーベル賞をとりたい」という声も聞かれました。出雲市から未来の大科学者が生まれるのが楽しみです。

出雲芸術アカデミー音楽院 第10回ファミリーコンサート

4月19日、「出雲芸術アカデミー設立10周年記念『第10回ファミリーコンサート』」が、大社文化プレイスうらら館で開催され、芸術アカデミーで学ぶ皆さんが日ごろの成果を披露しました。

出雲芸術アカデミーは、優れた芸術に触れ音楽を通して「心・技・体」を磨く学舎として、平成17年に市が開設し、10年が経ちました。この日の出演者のうち創設時は中学生で、現在大学でハープを専攻している伊藤瑞希さんは、「大学で音楽を学び、また出雲で芸術アカデミーに関わりたい」と語りました。

この日は、芸術アカデミーの受講者約500人のうち小学2年生から80歳代までの約230人が、なじみのある曲を合唱やオーケストラなどで演奏しました。フィナーレでは、出演者全員と満席の来場者がいっしょになって歌い、素晴らしいコンサートとなりました。



会場が一体となったフィナーレの演奏



手づくりのこいのぼりと今市幼稚園児

市役所に「こいのぼり」

4月24日、今市幼稚園の園児30人が、本庁舎掲揚塔に3色のこいのぼりを揚げました。

市役所でのこいのぼり掲揚は、世界の子どもたちの健やかな成長を願って行っているもので、今年で15回目の恒例行事です。端午の季節、出雲の空に園児たち手づくりの色鮮やかなこいのぼりを泳がせました。

稲佐の浜に「クジラ島」現る

大社町杵築北の稲佐の浜(弁天島前)で、長年埋もれている岩礁「鯨島」を掘り出す催しが、4月26日に開催され、約50人の参加者が鯨島を掘り起こしました。

鯨島は、昭和50年代には姿が見えていましたが、堤防整備などの影響で、近年砂に埋もれ完全に見えなくなっていました。この日の催しは「クジラ島の記憶を未来につなげる会」(須田郡司代表)の企画で行われ、約1時間の作業で全長10メートルほどの島が出現し、参加者は歓声を上げました。



久しぶりに姿を現した「鯨島」



人口推移
人口：174,613人 (+75)
男性：84,307人 (+23)
女性：90,306人 (+52)
世帯数：62,233世帯 (+195)

[平成27年4月30日現在]

6月の市税・保険料の納期限
市県民税(第1期)、介護保険料(第2期)の納期限は
6月30日(火)です。
期限までに忘れずに納めましょう。